

- I じどうかんもあるよ!
- II 地震時の避難場所について
- III 本年度行事、夏野菜の紹介

憶児童センター新聞

THE AOKISenter NEWSepar

令和6年9月1日
発行 憶児童センター
宮崎市吉村町平塚甲
電話・FAX 26-5557

子どもが相談できる
全国共通 電話相談窓口

チャイルドライン
0120-99-7777
16:00~21:00

24時間子どもSOSダイヤル
0120-0-78310
24時間年中無休

こどもの人権110番
0120-007-110
平日8:30~17:15

#いのちSOS
0120-061-338
24時間年中無休
(水木土6:00~24:00)

児童相談所 虐待対応
189 24時間年中無休



児童健全育成推進財団は、学校の長期休暇明けに10代の子どもの自殺リスクが高まるとされていることから、全国の児童館とともに、生きづらさを感じている子ども、特に小学生や中・高校生世代へ向けたメッセージ「じどうかんもあるよ」(左)の発信を行っています。

このメッセージは、子どもに寄り添い支援する児童館職員の「児童館を安心できる居場所の一つとして利用してほしい」という思いからつくられました。

全国の児童館を通して、生きづらさを感じている子どもや命が危ぶまれる子ども、居場所がない子ども、学校へ思うように登校できない子ども等に「じどうかんもあるよ」のメッセージを届けます。

児童館は18歳未満の子どもであれば自由に利用できる施設です。友達みんなで楽しむのはもちろんのこと、一人で過ごしやすい場所です。

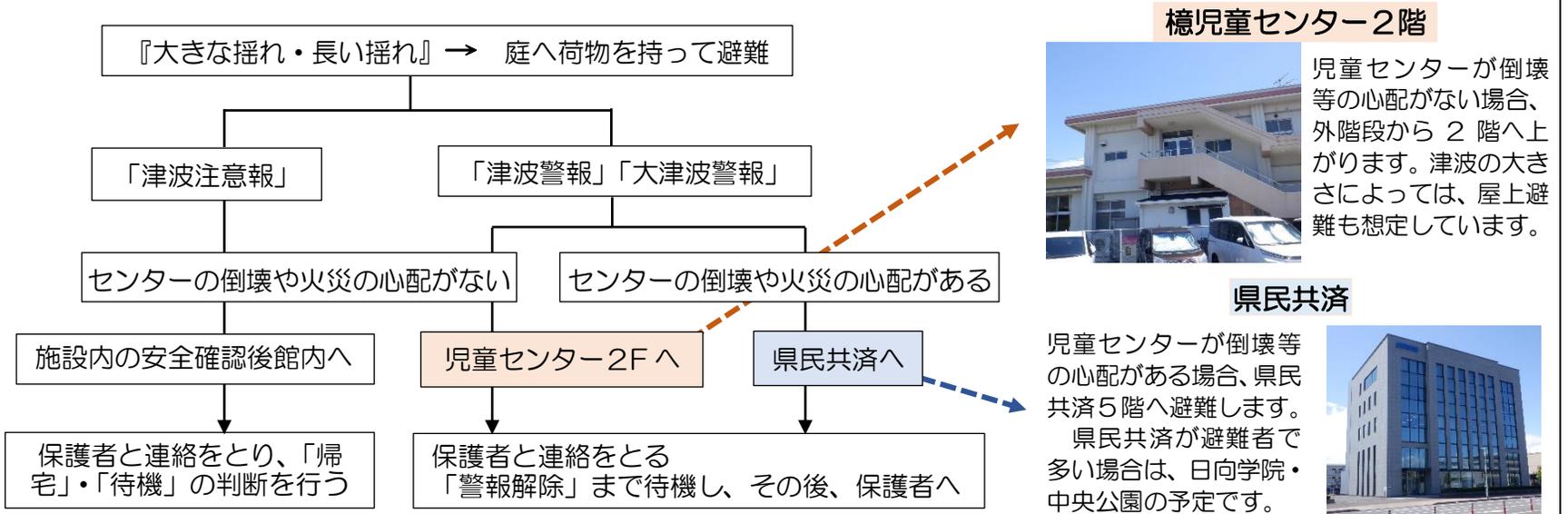
気分転換に、誰かと話したい時、家の近くの児童館に行ってみませんか。

じどうかんもあるよ

そっと話をきかせてよ

「津波警報」「大津波警報」発令時は、憶児童センター2Fか県民共済に避難します

8月8日の地震を受け、再度、避難マニュアルや防災袋・備蓄等の点検を行いました。また、8月20日(火)には、臨時の避難訓練を行い、利用者のみなさん及び保護者の皆さんには、本センターの地震発生時の避難行動を文書で配付させていただきました。



9月以降『交流ひろば』の主な活動

月	主な活動(水・木・金の10:40~11:30)
9	認定こども園説明会、運動会練習(玉入れ・サーキット)
10	運動会、音楽会、赤ちゃん(寝姿アート)、みそ作り体験
11	消防署見学、おさがりの輪、赤ちゃん(マッサージ)
12	焼き芋会、赤ちゃん(子育て相談)、トーマス
1	ふれあい遊び、おもちゃ病院、ふれあい遊び、節分会
2	茶道体験、みくに幼稚園招待会、読み聞かせ(市図書館)
3	スクラップブック、赤ちゃん、トーマス、お楽しみ会

上記以外にも「お庭で遊ぼう」や「みんなのひろば」等予定しております。講座によっては、事前予約が必要なものもあります。

詳しくは、2か月毎に発行する「センター便り」をご覧ください。(HP掲載・児童センターにあります)

子育て中のパパ・ママを応援します。育児相談もできます。仲間もできます。気軽にご利用ください。



9月以降の主な行事(ボランティア依頼予定)

月	行事名	ボランティア・他
9	防災食づくり体験	子ども会(ポ)
10	和太鼓体験	♡
	わくわくパーク	東部エリア事業
11	東京おもちゃ美術館	憶中(ポ)
	第2回図工教室	講師:館長
	第2回館内卓球大会	1月大会選手選考(兼)
12	クリスマス会を楽しもう	♠
	卓球小中合同練習	憶中卓球部(ポ)
	門松づくり	子ども会(ポ)
	年末大清掃	子どもボランティア
1	新春獅子舞体験会	◇
	市児童館卓球交流会	場所:生目の杜
2	憶古墳とピザ窯体験	まち推・子ども会(ポ)
	とんとん相撲と焼き芋会	憶中・老人ク(ポ)
	水消火器体験	東分署
3	お楽しみ会	♡

本年度前半の行事紹介コーナー

児童安全教室

【7月25日(木)宮崎北警察署】
 本年度の新規行事。本センターに自転車や来館する子ども達が多いことやセンター周辺の道が狭い上に自動車の往来が多いことを踏まえ、自転車の乗り方についての教室を開催しました。
 宮崎北警察署の方を講師に迎え、室内でも学べる「自転車の乗り方」を開催しました。映像を見ながら、皆で共有できました。



地域との総合防災訓練

【7月6日(土)近隣自治会・県防災士ネットワーク】
 毎年、この時期に、近隣自治会の協力のもとに実施している総合防災訓練。楳中学生在ボランティアで参加し、運営の手伝いや「とんとん地震」の紙芝居の上演を行ってくれました。
 講師の県の防災士ネットワークからは、家具転倒防止と簡易トイレの講話や備蓄品・防災バッグ等についての説明がありました。



こどもフェスタ

【5月18日(土)子ども会・民生委員・宮崎学園高・宮崎海洋高・宮崎南高・小学生ボランティア】
 5月は恒例の「こどもフェスタ」。児童センター最大の行事です。多くのボランティアの皆さんの力に支えられています。昨年度よりコーナーの一つを高校生が企画運営を行っています。
 参加者は、各遊びコーナーを、スタンブリーで回りながら、交流を深めていきます。



交流ひろば「水遊び・トマト収穫」

【交流ひろば：7月】
 「交流ひろば」は、8月を除く毎月水・木・金の午前中に実施しています。季節に応じて色々な楽しい行事を準備しております。子育ての悩み相談もできます。
 写真は夏恒例の「水遊び・トマト収穫」の様子です。本年度は、4回実施しました。
 9月以降も楽しい活動を企画していますのでお気軽にご参加を。



交流ひろば「ようこそ赤ちゃん」

【交流ひろば：毎月実施】
 昨年度より毎月実施している0歳児親子を対象にした活動ですが、本年度も好評を得ております。
 これまで、「手形・足形」「水遊び」「寝姿アート」「ベビーマッサージ」「助産師相談」等の活動の他、参加者全員で子育て相談や情報交換を行ってききました。
 毎月実施しておりますが、要予約となっております。電話予約可。



おもちゃ病院「工作教室」

【7月29日(月)おもちゃ病院】
 本年度の新規事業。おもちゃ病院のみなさんを講師として、ペットボトルを使った「おもしろ水族館」を製作しました。お弁当によく入っている醤油入れが魚に変身し、それが水の入っているペットボトルの中で上下に動くのがとても面白かったです。
 製作手順が分かりやすく、丁寧に教えていただきました。楽しく活動できました。



本年度前半の来館状況 (人)

月	4月	5月	6月	7月	8月
乳幼児	231	193	183	274	181
小学生	614	651	617	873	665
中高生	80	21	31	52	48
保護者他	190	192	179	234	137
計	1,115	1,057	1,010	1,433	1,031

本年度は、4月より来館者の多い状態が続いています。昨年度、月の来館者数が千人を超えたのは、10月と3月の2か月でしたが、本年度は4月より毎月千人台となっております。毎日、賑やかで、子どもたちが楽しく過ごしています。遊戯室では、「卓球」と「ドッチビー」が大人気です。

こども企画『ドッチビー大会』

夏休み最後の日、こども企画による『ドッチビー大会』が実施できました。「ドッチビー大会がやりたい」というこどもの声からスタート。役割分担、ポスター制作、ルール設定開・閉会式の練習、そして本番での運営まですべて子どもたちの手で行いました。本番まで、何度も何度も話し合いましたが、その甲斐あって大成功でした

また、児童センターを小学生から利用している高校生2人も参加してくれました。子どもたちの力に改めて感心しました。



本年度の夏野菜は四種類。大玉とミニトマトは、地植え以外にも袋栽培とペットボトル栽培も行いました。述べ三百五十人が収穫体験できました。オクラは、苗植えと直播を地域の方と一緒にしました。現在も毎日5〜6本収穫できます。ミニカボチャは空中で栽培し、約四十個収穫できました。人参は、今年も小学生みんなで種まきました。野菜収穫はみんなが楽しんでいる活動です。



地域の方と一緒に植えたオクラ



ミニかぼちゃ(空中栽培)



大玉とミニトマト

みんなで種まきた人参



夏野菜収穫(トマト・人参・オクラ・かぼちゃ)